

所 属	健康福祉部 医療整備課		
担当(係)名	医師確保担当	内線	2528

新 医師共有・育成コンソーシアムの創設

< 地域医療再生臨時特例基金事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
60,590	国庫 18,750	負担金、補助及び交付金 60,590
(前年度 0)	一般財源 41,840	

2 背景・現状

医師の不足や地域偏在、診療科による偏在などが全国的に問題となっており、本県でも同様の状況にある。

3 事業目的

岐阜大学医学部、同附属病院と研修医が多く集まる公立病院、民間病院が、効果的な初期臨床研修の実施と後期研修医等の育成を図るコンソーシアムを組織し、県内の臨床研修医の増加、後期研修医等の医師不足地域の派遣により、地域医療の確保に資することを目的とする。

4 事業概要

医師共有・育成コンソーシアムの設立・運営を支援するとともに、コンソーシアムが、医師会や協力医療機関との連携のもとに実施する、次の機能に沿った事業に対し補助を行う。

初期臨床研修医の教育研修機能

- ・コンソーシアム構成病院が連携した効果的な初期臨床研修プログラムを策定することにより、より多くの初期臨床研修医の確保を図る。

後期研修医等のキャリアアップ及び医師派遣機能

- ・後期研修医等の希望を踏まえた効果的・魅力的なキャリアパス（キャリア形成のための道筋）を作成する。キャリアパスには一定期間の医師不足地域での勤務を含むものとし、本人のキャリアアップと医師不足の解消を図る。

岐阜大学医学部地域卒業生の受け皿としての機能

- ・地域卒業生は、原則としてコンソーシアムが作成する研修プログラムによる研修、キャリアパスによる勤務を行う。

(款) 4 衛生費	(項) 1 医務費	(目) (2) 医務費
(明細書事業名)	医療監視等指導費	
医師共有・育成コンソーシアム事業費補助金		